

題材名・単元名	学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
正月遊び ～羽根つき・ししまい～	小	学級活動 1年 （生活）	
<p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事の雰囲気を感じながら遊ぶ。 ・クラスの教師や友達と活動することを通して、その楽しさを味わい、人間関係を豊かにする。 			
学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物	
1.あいさつ 2.絵本 『すいすいたたこ』 3.ふれあい遊び 「♪かみかみししまい」 4.ふうせん羽根つき	指で数字を示し、始まりの挨拶をする。 絵本の読み聞かせを見聞きする。 教師と一対一で順番に前に出てふれあい遊びをする。 ♪ししまいめでたい やくばらい …手を繋いでゆらゆら ♪たいこたたいて どんどこどん …手と手でタッチ ♪みどりのからくさ あかいかお …腹部、頬をつんつん ♪あたまにかみつきゃ かみがつく …頭部をタッピング、全身くすぐり 上から吊された風船を羽子板やうちわで打つ。 ①一人で打つ スタートからゴールの印まで風船を打って進む。 ②ペアになって打ち合い 先生や友達と交互に風船を打つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ小 ・スライド 羽根つきやししまいの場面は何度か繰り返し、強調して読むようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・セラピーマット ・音源「♪かみかみししまい」 ・歌詞カード <ul style="list-style-type: none"> ・ビニール紐 ・風船 ・羽子板 ・うちわ ・ラバーリング ①教室の両端にスタートとゴール位置がわかるように色違いのラバーリングを置く。 ②それぞれの立ち位置が分かるように、1.5mほど真ん中に距離を開けてラバーリングを置く。前方の相手まで風	

5.ししまい遊び	教師が扮したししまいの登場を楽しむ。一人ずつ頭や手を噛んでもらう。	<p>船を飛ばすことが難しい場合は、教師が動かすなどして交互に打ち合う楽しさが味わえるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ししまいセット ・音源「♪祭り囃子」 <p>ししまい役の教師は曲に合わせて大きく舞い踊る。「良い一年になりますように。」と締めくくる。</p>
6.あいさつ	指で数字を示し、終わりの挨拶をする。	

<内容（工夫点など）>

絵本『すいすいたこたこ』には、「たこあげ」「はねつき」「ししまい」と親しんでほしい正月遊びや文化がたくさん登場する。絵本の内容に沿った活動を設定し、絵本や遊びを楽しむ中で行事に触れられるようにした。（たこあげは最後の授業で行った）

羽根つきは児童の実態に合わせて、本物のつくばねは使用せず、画用紙で装飾した風船をつくばねに見立てた。風船に紐、リングを取り付け、教室に張った紐に通し、上からつるすことで誰でも打ちやすく楽しめるようにした。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

絵本、ふれあい遊び、羽根つき、ししまいと1時間の中で多様な活動を設定したことで、児童がそれぞれに楽しみを見つけて取り組める授業になった。ふれあい遊びや羽根つき遊びでは友達や教師との関わり合いも見られた。